

あ ら こ う つ う し ん

# 新高通信

令和5年12月25日発行



第82号

秋田県立新屋高等学校

## 「変遷～時代と共に新たな未来へ～」

教頭 佐藤 郁子



今年10月下旬、4年ぶりに開催されることになった「新屋高校関東支部同窓会総会」に代理として出席させていただきました。創立40周年を迎える本校は、同窓会も若々しく、明るいエネルギーを感じました。

本校では、デジタル探究コースにおける教育活動や地域を題材にした様々な授業や探究的な学びを通して、地元新屋の生徒も、他地区からの生徒も、自分たちが地域に支えられていることを改めて感じ、地域の一員として出来ることは何かについて考え、行動につなげていく教育活動を実践しています。同窓会関東支部総会の折には、ジェンダーレス制服の導入や新屋高校SSC（SDGs×STEAM×Career）プロジェクト、このプロジェクトに三菱みらい育成財団による助成が決定したこと、運動部の成績に加えて秋田県高等学校英語暗唱・弁論大会でも活躍した生徒がいることやSDGsプランコンテストで最優秀賞を受賞したこと等、在校生の様々な場面での活躍を報告することができました。同窓生が現役生だった頃に比べて、在籍生徒数は半数になってしまっていることに驚きながらも、新屋高校での新しい取組をもっとアピールしていくべき、との励ましのことばをいただきました。

現在、来年度の新屋高校創立40周年記念事業を控え、準備を進めているところです。先日キャッチフレーズが「変遷～時代と共に新たな未来へ～」に決定しました。新屋高校に在籍する生徒・職員はもちろん、全国にいる同窓生とともに、地域の方々の御支援をいただきながら、これまでの歴史を振り返りつつ、「新たな未来へ」の1ページをつくっていきたいと考えています。

引き続き、地域の皆様の変わらぬ御支援をお願いいたします。

## 「秋田県高等学校PTA連合会中央地区交流大会報告」

研究主題：子供たちと秋田の未来を考える

～県内高校生への進路実現に向けての支援について～

総務主任 高橋 健

今年度、本校が当番校となった秋田県高P連中央地区交流大会（11月10日（金）パーティーギャラリーイヤタカにて実施）では、中央地区の高校20校からの参加と、多くのご来賓の方々にご臨席を賜り、総勢81名による会となりました。会では秋田県あきた未来創造部移住・定住促進課の講師の方々から、会のテーマに沿って非常に参考になる現状分析や貴重な情報を含んだご講演をいただき、この講演を受けてのグループ協議（意見交換会）では各グループにおいて活発な議論がおこなわれました。続く情報交換会では、歌や踊りが披露されるなど大いに盛り上がり、他校の会員の方々との交流を更に深めて大会を締め括ることができました。



## 「修学旅行を終えて」

2 学年主任 高橋 典子

今年度の修学旅行は11月8日～11日の日程で、京都・大阪・奈良を巡るコースでした。昨年からは県外への修学旅行は再開され、様々な規制がなくなり、観光客も多く、以前の状態に戻ったことを実感しました。自主研修で行った伏見稲荷神社は、平日の朝9時頃でも、最寄りの駅に電車が着くたび大量の観光客が押し寄せ、大混雑でした。生徒たちも自主研修を計画通りに進めるのが大変だったようです。それでも、それぞれが良い思い出をつくる事ができたようで、沢山の笑顔を見ることができました。



これから2年生は、卒業後の進路と真剣に向き合う時期になります。就職試験や、進学希望者の推薦入試まではすでに1年をきっています。修学旅行を終えてすぐに、進路指導主事から、入試までのスケジュールをふまえて、今やるべきことを確認する話をしてもらいました。また、推薦入試で課されることが多い小論文については、外部講師を招いて書き方の指導も行いました。大学を目指す生徒には学力も必要ですが、この学年は新課程入試の1年目でもあります。教職員も情報を収集して、生徒たちが希望の進路を達成できるように指導してまいります。

## 「利用しやすい

学校図書館を目指して」

図書視聴覚部主任 齊藤 明子

1ヶ月に1冊も本を読まない高校生が43.5%にも上るというデータが令和5年度「学校読書調査」により明らかになりました。本校生徒においても読書への興味関心は年々薄れているように感じます。背景として部活動や勉強に忙しく、読書時間が確保できないことや読書以外の娯楽が十分にあること、SNSの発達によりいち早くほしい情報を入手できるようになったことが挙げられます。また本校においては図書館が4階にあるために、どうしても2・3年生は足を運びにくく、利用しにくい状況にあります。

そのような中であっても、どうか本校生徒に本に触れ、読書に親しむ機会を増やして欲しいと、今年度は「利用しやすい図書館づくり」に力を入れて取り組んできました。たとえば、開館時間以外にも本に触れられるよう、館外に本棚を設置したり、わかりにくかった図書館の入り口を変更したりしました。また自習室としても気軽に利用してもらえるように閲覧室の配置換えを行いました。これらの取組により、利用してくれる生徒が少しずつ増えてきています。今年度は秋田県教職員互助会から図書を多く寄贈していただき、新刊を豊富に揃えることができました。より多くの生徒に、学校図書館を利用してもらい、本への興味関心を高めてもらいたいと思っております。



図書委員のコメントが添えられた本棚

## トピック

～ 2 学期も様々な活動を通して、生徒の活躍が見られました！ ～



9/23

秋田SDGsふえす2023

有志生徒がSDGsの大切さを市民にプレゼンテーションしました。



11/11

JPX販売会

1年生がそれぞれ考案したメニューを、なかいちで販売しました。

8/22～24

校内体育大会

クラス一丸となって勝利を目指し、熱い戦いを繰り上げました。



8/25

文化芸術教室

みちのくプロレスの皆さんと一緒にプロレスに挑戦！



部活動においても、様々な大会で上位入賞を果たすなど、活躍が見られました。詳細は新屋高校のホームページにありますので、是非ご覧ください。